

令和2年度図書館利用者懇談会について（開催中止）

中央区立図書館三館では、令和3年1月16日から2月6日にかけて“図書館利用者懇談会”を開催する予定でしたが、国により緊急事態宣言が発出されたことに伴い、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止いたしました。

こちらでは、事前に皆さまからいただいたご意見・ご要望を掲載します。

1 図書館利用について

Q: 本の UV 殺菌装置の設置を検討してほしい

A: 令和3年度から区立図書館各館に設置できるように準備を進めてまいります。

Q: マスク着用義務について

A: 区立図書館では、政府による新型コロナウイルスに対する緊急事態宣言下において、より多くの皆さまに安心して図書館をご利用いただくことができるよう、感染防止対策として、「入館時の手指消毒」や「マスク着用」をお願いしています。今後も、館内での感染による臨時休館など、皆さまにご不便をおかけすることがないように、引き続き感染防止対策に取り組んでまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

Q: 中央区役所の京橋図書館側にある自転車置場を通勤に利用している人が多く、開館後すぐに満杯で停めるのが困難で危険も伴う。長時間の利用を管理できるとよいと思う。

A: 庁舎管理部門に確認したところ、地下鉄利用者など通勤の利用実態は確認できないとのことですが、今後も埃をかぶるなどの放置自転車と思われるものは、一定の警告期間を設けたうえで撤去してもらうよう依頼しています。

Q: どのような人が図書館を多く利用しているのでしょうか。

A: 新聞や雑誌などの定期刊行物、文学など興味のあるジャンルの本の閲覧と貸出、参考図書を使った調べものなどご利用いただく方が多いと思われます。

Q: 借りた本の中に、頭髮等色々なものが入っていることが多く気になります。どうにかならないでしょうか。

A: 予約いただいた本や返却された本につきましては、図書館職員が本の状態を確認しておりますが、書棚の本については、1冊ずつ確認することは難しい状態です。今後は読書時のマナー向上に関して、より一層の周知に努め、これらの事象の減少を図ってまいります。

Q: 図書館利用時に荷物を預けられるロッカー等の導入を希望します。

A: 利用者用ロッカーは館内スペースの問題により、設置が困難な状況です。荷物は各自で管理していただくようお願いいたします。

Q: 返却ポストの増設について

A: 現在、返却ポストは各区立図書館の建物1階とシニアセンターの合計4か所に設置しています。

返却ポストは設置場所や管理方法等に制約があるため、直ちに増設することは難しい状況です。今後、区施設等の整備にあわせ、増設が可能な場合には検討してまいります。

Q: ネットからのリクエストを受け付けてほしい。

A: 本区の図書館では、カウンターでのリクエストカード受付時に、図書資料のタイトル等を確認させていただくなど聞き取りが必要になることが多いことから、現時点ではネットでのリクエストを受け付けておりません。お手数ですが、カウンターにお越しください。

2 本の貸出・検索について

Q: 新しく入った本が簡単にわかる方法がありますか。

A: 参考資料以外の新着図書は新着図書コーナーに配架しています。また、新着図書のリストを作成し、各館ごとに備え付けてありますのでご利用ください。なお、図書館ホームページの「資料の検索;新着案内」からも、新着資料の一覧を見ることができます。

Q: 利用カードの機能をICカード等に付与することはできますか。

A: FeliCa(フェリカ)が搭載されている携帯電話や交通系ICカードに登録することができます。登録後は利用カードとして貸出・予約などの手続きができるようになります。図書館内の検索端末に登録方法のマニュアルがありますので、ご活用ください。

Q: 貸出機から出てくるレシートに、現在借りているすべての本の返却期限を記載してほしい。

A: 貸出手続きの際に出力されるレシートには今回借りた本だけの情報を印刷しています。借りているすべての本の返却期限を確認したい場合は、お手数ですがカウンターまでお申し出ください。

Q: 絵本が探しにくいので歳児別やテーマ別など、分類方法を工夫してほしい

A: 絵本は対象年齢の絞り込みやテーマ別の分類が難しいため、区立図書館では乳幼児(0~2歳)向けと幼児(3歳~6歳)向け2種類で分類しています。なお、各図書館では児童室展示コーナーでテーマを決めた児童書の展示を行っていますのでご利用ください。

3 本の購入等について

Q: 本の購入の基準を教えてください。

A: 区立図書館では、公共図書館としての役割や利用実態、社会的な動向などに配慮し、区立図書館全体の体系的な資料の充実に努めています。選定方法は、各図書館で新刊案内誌や利用者からのリクエスト、新聞の書評などを参考に、各部門ごとに偏りのないよう選定し購入しています。

Q: 本のバラエティ維持への施策

A: 本の購入予算に限りがあるなかで、多種多様な本を購入するために、各図書館の地域特性や役割を踏まえたうえで、区立図書館として必要な本を選定しています。本によっては、三館などの館で何冊購入するかなど、細かく協議することもあります。

Q: 子供の知りたいという意欲が刺激されるような本が増えてくれると嬉しい。

A: 区立図書館では、子どもの知的好奇心や探求心を満たすとともに、本を読むことで豊かな感性を育むことができるよう、幅広いジャンルで子供たちが興味を持てる本や、年齢に応じた調べもの学習本、知識に関する本などをこれからも積極的に収集していきます。

Q: 電子書籍への対応。

A: 電子書籍の導入につきましては、以前より検討を重ねており、コンテンツ数が少ないことや割高なことが課題と捉えていました。しかしながら、図書館に来館せずにお読みいただける電子書籍は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として有効なものと考えますので、引き続き導入に向けて検討してまいります。

4 予約について

Q: 本をネット予約するシステムがあれば使用したい。

A: 区立図書館のホームページの「マイライブラリ」機能で、本やCDを予約していただくことができますのでご利用ください。

Q: 予約件数の増加を検討してほしい。

A: 区立図書館では、より多くの方に速やかに図書の貸出をする取り組みとして、一人あたりの貸出期間は2週間、貸出冊数と予約冊数はともに10冊を上限としております。

一人あたりの予約冊数を増やすことで、これまで以上に予約中または貸出中となり、長期間に渡り配架することができないなど、図書貸出の迅速性、公平性を保つことが困難になることから、予約件数を10冊までとさせていただいております。

Q: 予約資料の取置期限を1日延ばして6日にしてもらえると、週末に行けるのでさらに便利になると思う。

A: ご予約いただいた図書資料の取置期間は、多くの方が来館しやすい週末を必ず含むよう、提供可能となった日の翌日から7開館日としております。

また、事前に登録することで、予約確保時にメール若しくは電話でご連絡することが可能です。

Q: 人気の本の予約の待ち時間の短縮を希望。

A: 人気のある本については、リクエストや予約数を勘案し、各図書館で同一タイトル本を最大5冊まで購入しております。しかしながら、予約状況によっては提供までにお時間をいただく場合があることをご理解ください。

Q: 予約した本の予約状況が分かる方法はありますか。

A: 図書館ホームページの利用者メニューから、予約している本の待機順位が確認できます。また、図書館カウンターでお問い合わせいただければ確認することもできます。

5 指定管理者制度について

Q: 令和3年度から日本橋図書館、月島図書館に指定管理者制度が導入されますが、メリットやデメリットを教えてください。

A: 区立図書館では、令和3年度から日本橋図書館、月島図書館に、令和4年度から京橋図書館に指定管理者制度を導入します。指定管理者は株式会社図書館流通センターとなります。

指定管理者となる株式会社図書館流通センターがこれまで他の公立図書館の運営で蓄積してきた知識や経験を活かし、様々なイベントの実施など一層のサービス向上が図れるものと考えております。

令和4年度からは図書館の開館時間を延長するなど、より多くの皆様にご利用いただけるような取り組みを行うことができると考えております。

また、これまで区立図書館が行ってきたサービスについては、十分な引継ぎを行うことによりサービス水準を維持するべく努めてまいります。

一方で、過去に指定管理者制度による不適切な図書購入等があったことなど、過去に問題が起きた例があることは認識しておりますので、指定管理者制度導入後も選書や廃棄などの図書館サービスの根幹である業務については、これまでどおり教育委員会が責任をもって実施してまいります。